

トレイルランニング大会開催ガイドライン〈2017年版〉に対するご意見 (トレイルランニングフォーラム2017 参加者のアンケートより)

<ガイドラインの内容について>

- ▼ 駐車場の確保等、路上駐車などで応援者がいたりするので、選手・応援者が安心して駐車できるように大会主催者には考えてほしいです。
- ▼ 医療体制について、もう少し近隣病院との連携を強化していくべきだと思う。自分は医師なのでできる限り協力していきたい。
- ▼ <自然環境の保全に関すること>の中にある、コース及び周囲への尿尿は、レース中きちんとして欲しい。レース中、男性がコースアウトしてトイレをしていることがいつも気になって仕方ない。
- ▼ 県、市、町、村が主催でない場合は必ず後援申請して承認を得る。警察署へ道路使用許可申請時、大会内容を説明する。消防署へ大会内容を説明して、救急車の入れるポイントやヘリの降下ポイント等を決めておく。(などを加えて欲しい)
- ▼ 必携品を義務づけるガイドラインがあってもよいのでは？スーパーやマーシャルに対してのガイドラインはないのでしょうか？
- ▼ レースでリタイヤした人のケアがひどい大会もあるので、そのケアについても触れてほしい。
- ▼ 洗堀をうけていたり、トレイルの幅が広がっている場所でもコースにしている大会は複数あると思う。ガイドラインがこのようなコースを除外できるような指標となればよいと思う。
- ▼ 大会が中止になった場合の振り替えや参加費に関する事など。参加者を守るという視点が増えてもいいと思う。

<ガイドラインの使い方、広め方について>

- ▼ ガイドラインの内容を広める為に、オフィシャルな講習会等を開催してはどうか？

- ▼ ガイドラインをどうトレイルランナーに認知させるかが大事だと思うので、雑誌などのメディアやショップや SNS などを使って認知させていくことに注力すべきだと思う。

- ▼ トレイルランナーだけでなく、登山者にもみられるようにしてほしい。登山者にもトレラン大会にガイドラインがあることを知ってもらい、より理解してもらおう。

- ▼ ガイドラインを提示するだけでなく、主催者団体それぞれの反応が何らかの形で目に見えるようにしてほしい。